



大分合同新聞11/20朝刊 社会面記事

# 国東応援隊 空き家バンクの現状 今年を振り返る!

今年も残すところ後わずかとなりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

今回の応援隊新聞は、年内の調査結果及び国東市の空き家の現状を送ります。今年の4月1日から空き家調査が始まり、約800件の空き家を確認しました。これに、廃屋や倒壊家屋、お盆やお正月等、まれに使用されている家屋を合わせると1000件は超えると思われる。この数字を皆さんはどう思いますか? 話は変わりますが、現在国東市の空き家利用希望者(田舎暮らし希望者)は90件もあり、それぞれの要望に合った空き家が出るのを待っている状態です。空き家と田舎暮らし希望者。この二つを繋ぐのが「空き家バンク」なのです。そんな「空き家バンク」、現在の登録件数は44件とまだまだ多いとは言えません。なぜなら44件中約半分ほどが大規模な修繕が必要で、すぐに住むことが困難なのです。そんな中、今年9ヵ月間で14件(国東5件、国東5件、安岐

4件)の契約が成立し、なんと32人の人が国東市民になる予定なのです。ご協力してくださった空き家所有者様には、感謝の言葉しかありません。我々国東応援隊は、空き家所有者、移住者、地域の方々皆が幸せになる「空き家バンク」を目指しています。皆様のご協力、よろしくお願いいたします。



**不定期発刊**

国東市役所 政策企画課  
☎0978-72-5161  
<http://web.city.kunisaki.oita.jp/>

**ブログ掲載中**

**excite**  
<http://kunisaki2.exblog.jp/>

**f** <http://www.facebook.com/kunisaki.ouantai>



移住者の様子を伺いにお宅訪問

空き家調査にご協力を頂いた区長さんを始め、国東市民の皆様ありがとうございました。市民の皆様にとつて来年も素敵な一年になりますように。来年もよろしくお願い致します。

## 初のみ 移住者意見交換会開催

11月30日TSURUGA WAGONにて開催しました。移住して間もない方から数十年前からの方まで、国東が好きなのが23名集まり、海山に恵まれた豊かな自然、子育てしやすい環境、出産施設がない、汚水の垂れ流し環境問題など移住者ならではの視点からみる国東の魅力や、課題点などの話がありました。

声も多く、このような取組が新しく移住してくる方にとつて、移住しやすい環境へと繋がっていくといいと思います。この様子が大分合同新聞で紹介されました。



いろんな意見がでた意見交換会

## 空き家バンクを通して 新しくやうてきた国東市民



ご主人の亨さん(左)と奥さんのあやさん(右)

今回の移住者は、福岡からやって来た武吉さんファミリー。今年の10月、安岐町朝来にやって来ました。長男の倅広(さひろ)くん(2歳)と二男の透生(とせい)くん(10ヵ月)は元気いっぱい! 仕事と子育てを頑張ってる若い二人を、皆で応援しましょう。

市内で使われていない家をお持ちの方は、是非空き家バンクへご登録をお願いします。